

京葉線のダイヤ改正に係る要望書

令和6年2月8日

千葉市 木更津市 茂原市 東金市 勝浦市
市原市 君津市 富津市 袖ヶ浦市 山武市
いすみ市 大網白里市 九十九里町 一宮町
睦沢町 白子町 長柄町 長南町 大多喜町 御宿町

京葉線のダイヤ改正に係る要望について

京葉線は1990年の全線開業以降、沿線上に所在する千葉市はもとより、直通運転が行われている内房線や外房線沿線の千葉県南部地域と東京方面を連絡し、市民生活や経済活動を支える都市基盤として重要な役割を果たしております。

しかしながら、令和5年12月15日に発表された、本年3月に実施予定のダイヤ改正においては、「混雑平準化」を主たる目的に、平日・土休日ともに、日中時間帯以外の、通勤時間帯を含めた全ての時間帯において、快速や通勤快速を廃止して、運行列車全てを各駅停車のみとする内容が含まれているほか、全国的にも異例な対応として、本年1月16日に発表されました改正の一部変更においても、早朝時間帯の東京方面行き快速2本が運行継続するのみであります。

このことは、現在までに各自治体が進めてきた都市づくり、まちづくりに多大な影響を及ぼす可能性が高い極端な変更であり、沿線人口の流出を招くばかりか、幕張新都心など、地域をひいては千葉県全体をけん引する役割をもつ経済圏の拠点性や求心力の低下に直結するなど、企業活動、経済活動にも大きく影響が出ることが懸念されます。

本来、時間帯や運行形態によって大きく異なる混雑の状況の改善策を各駅停車化のみにより対応することは理に適っているとは考えられず、遠近分離を踏まえ、利用者全体の利便性向上につながる対応方策を検討して然るべきとも考えられ、今回のダイヤ改正は沿線自治体として断じて受け入れがたいものであります。

また、こうした唐突かつ激変ともいえる変更であるにもかかわらず、関係自治体等への事前相談や協議等がなかったことは大変遺憾であります。

ついては、貴社におかれましては、京葉線のダイヤ改正に関して、各自治体がこれまで築いてきた都市機能や都市特性を理解し、公共交通機関とともにある持続的な都市の発展を見据えていただきたく、下記の事項について、要望いたします。

記

- 1 東京方面との速達性や沿線都市の拠点性維持・確保のため、通勤時間帯における通勤快速や快速電車の運行など、輸送体系のあり方として線区全体について見直し、改めて、ダイヤの再検討を行うこと。
- 2 広域公共交通である鉄道のダイヤ改正が沿線都市の市民生活や経済活動、今後のまちづくりに与える影響が大きいことを理解し、今後、改正に当たっては沿線自治体から意見聴取するなど、十分な理解を得た上で慎重に進めること。

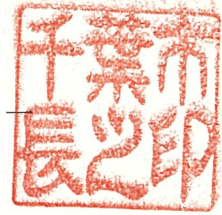
以上

令和6年2月8日

東日本旅客鉄道株式会社
代表取締役社長
深澤 祐二 様

千葉市長

神谷 俊



木更津市長

渡辺 芳 邦



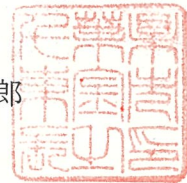
茂原市長

田中 豊 彦



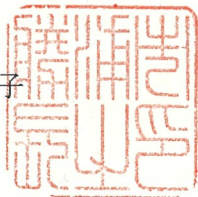
東金市長

鹿間 陸 郎



勝浦市長

照川 由美子



市原市長

小出 讓 治



君津市長

石井 宏子



富津市長

高橋 恭市



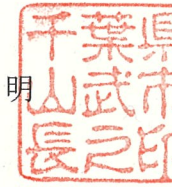
袖ヶ浦市長

粕谷 智浩



山武市長

松下 浩明



いすみ市長

太田 洋



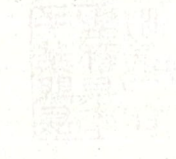
大網白里市長

金坂 昌典



九十九里町長

浅岡 厚



一宮町長

馬淵 昌也



睦沢町長

田中 憲一



白子町長

石井 和芳



長柄町長

月岡 清孝



長南町長

平野 貞夫



大多喜町長

平林 昇



御宿町長

石田 義廣

